作成:(公財)日本海事センター

## 海事クラスター

## 1 わが国海事クラスターの構成

海運業は、造船業および舶用工業とともにわが国海事クラスターの中心的存在。

中核的海事産業 関連産業 水運管理 海運業 船舶管理 (水路情報提供等) 水運サービス 造船業 船舶修繕 (水運施設管理等) 自動車 舶用工業 港湾管理 船級 港湾運送 港・ターミナル 電力・ガス 中核的海事産業以外 船舶関連部品· 倉庫・物流 公 務 部材供給 非鉄金属 その他

## 隣接産業等

海上自衛隊

金 融

海上保安庁

損害保険

海洋土木 (浚渫等)

大学、商船高専

等教育機関

海洋開発

人材派遣

漁業、水産

ブローカー・ コンサルタント

> マリン レジャー

調査研究

## 2 わが国海事クラスターの規模

わが国海事クラスター全体の付加価値額は3兆7,149億円(GDPの約1%)、売上高は11兆2,737億円、従事者数は34万人。 (いずれも2011年の数字)

	中核的海事産業	中核的海事産業以外	関連産業	隣接産業等	海事クラスター全体
付加価値額(億円)	26,106	7,963	2,199	882	37,149
売 上 高(億円)	86,219	15,935	8,902	1,680	112,737
従事者数(人)	220,264	82,643	17,483	19,832	340,223